



2022年11月14日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 東証スタンダード市場)
代表者名:代表取締役 金 武 偉
問合せ先:財務経理部長 西田 賢一郎
(TEL:075-257-2511)

前年同期の実績値(連結)との差異に関するお知らせ

2023年3月期第2四半期(自2022年4月1日至2022年9月30日)の業績(連結)につきまして、前年同期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期の業績と前年同期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年3月期第2四半期実績(A)	275	38	120	108	12 21
2023年3月期第2四半期実績(B)	287	16	103	301	33 86
増減額(B-A)	12	△21	△17	192	—
増減率	4.5%	△56.8%	△14.2%	177.2%	—

2. 差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、新規ファンドの設立や既存ファンドからの追加出資などファンドから受領する管理報酬を中心とした安定的収入が増加したことや投資先企業の売却による成功報酬を獲得したこと等により売上高は287百万円(前年同四半期275百万円)と増収となりましたが、定時株主総会対応費用による販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益は16百万円(同38百万円)と若干の減益となりました。一方、持分法による投資利益の増加や関係会社株式売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は301百万円(同108百万円)と増益となりました。

なお、持分法による投資利益として89百万円を営業外収益に計上しております。これは当社持分法適用関連会社である株式会社デジアラホールディングスに係るものであります。

また、関係会社株式売却益として275百万円を特別利益に計上しております。これは株式会社デジアラホールディングスの持分を一部売却(2022年6月6日実施)したものであります。

以上